

## 豊前市立義務教育学校整備事業設計業務委託 公募型プロポーザル 特記事項

本プロポーザルでは、「豊前市立学校適正配置基本方針」（以下「基本方針」という。）及び「豊前市立学校再編成基本計画」（以下「基本計画」という。）並びに関連する他の計画等を踏まえ、下記項目を企画提案のテーマとして求めます。

基本設計段階で教育・学校関係者、保護者・地域住民等へ適切に説明する必要があることから、基本計画等の内容を十分に理解していただき、現地見学会等を通じて合岩小学校及び周辺環境の現状等を十分に把握し、既存校舎と増築部分の整備手法について、図表等を適宜用いて提案してください。

なお、基本計画において、開校までの事業スケジュール（案）を定めていましたが、再度開校時期の検討を行った結果、令和9年度開校予定から1年早め、令和8年4月の開校を目指すこととしております（別紙建設スケジュール参照）。本プロポーザルでは、この点を十分留意してご提案ください。

- ① 基本計画の学校施設コンセプト、整備方針を踏まえた施設計画についての提案
  - ・「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を実現できる学習、生活、執務環境について。
- ② 義務教育学校の9年制を活かす校舎の増築・改修の考え方についての提案
  - ・小規模特認校でもある本校において、9年間を通した特色ある学びで個の力と可能性を引き出す学校とするためのハード面からのアプローチについて。
- ③ 工事期間中の配慮についての提案
  - ・施設利用者の安全確保や負担軽減につながる工法や工事計画について。

令和8年3月末までに、増築校舎棟の完成及び引越しを完了させ、令和8年4月から義務教育学校を開校する計画としています。既存校舎の改修部等に関しては、開校後も継続して工事を行い、令和8年度中に全ての工事が完了する想定です。また、今回の工事手法については、児童生徒が学校生活を送りながら工事をおこなう「ローリング方式」を検討しており、仮設校舎の設置は想定していません。（事業費内での設置を妨げるものではありません。）配置計画や事業スケジュールを踏まえ「ローリング方式」についても言及してください。

概算事業費（7.5億）はあくまで現時点の想定として、一般的な経費を計上しているものです。全体事業費の中で、基本計画以外のアイデアを盛り込むなど、経験と実績を活かした提案をいただいても差し支えありません。つきましては、概算事業費の範囲内で最大限の効果を生み、多くの市民が義務教育学校の将来に大きな期待が持てるような魅力的な提案を期待しています。

別紙

**義務教育学校 建設スケジュール**

基本計画書（P89）

		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)
設計	建物・外構設計	基本計画	基本設計 ・実施設計				開校	
工事	建設工事				建設工事（増築・改修） グラウンド・外構含む			

令和8年度開校案

		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)
設計	建物・外構設計	基本計画	基本設計 ・実施設計			開校		
工事	建設工事			建設工事（増築） グラウンド・外構含む			建設工事 （改修）	